

かわさき

川崎こどもニュース

編集 川崎教育文化研究所
 発行 (一財)川崎教職員会館
 川崎市中原区下沼部 1709-4
 TEL044-433-9100



子ども会議とは・・・

子どもの権利に関する条例、第4章 子どもの参加 第30条に子ども会議について定められています。子ども会議は、子どもが自由に意見を言うことができ、その意見を自分たちでまとめていく会議です。この会議でまとめられた意見をいろいろな所に伝えに行きます。市長も、その意見を大切にしています。

子ども会議のときくみ報告

◎定例会議

今年のテーマは「コロナについて」です。このテーマを2チームに分かれて調査活動をしています。

『川崎を楽しくしようぜ(仮)』チームでは、コロナ禍でも川崎をもっと楽しくすることを考えるため、アンケート調査やカワスイ・ラゾーナでコロナ対策について調査を行いました。

『オンライン授業(仮)』チームでは、コロナ禍における休業中の学習について、各区小中1校ずつからアンケートをとって意識調査を行いました。(対象は小3・小5・中1・中2)



◎エコキャップの回収・啓発運動

市内の小・中・高校に、エコキャップ回収運動の啓発ポスターを配布し、回収したエコキャップは業者に回収してもらいました。



こ ひとり しみん
子ども一人ひとりが市民です！

20年前、日本初の「子どもの権利に関する条例」は川崎市で作られました。条例は「子どもたちは生き生きと、ありのままの自分でいられ、幸せに暮らすことができる」と定めています。子どもたちは愛され、守られ、応援してもらえ、と約束されているのです。

条例をもとに、「子ども会議」が作られ、たくさんの委員が活動しています。川崎こどもニュースでは、1年を通じて子どもたちのとりくみを紹介していきます。

こ けんりじょうやく いんなんど 子どもの権利条約フォーラム 2020 in 南砺

なんとキッズ ライツ フェス さんか に参加しました

11月14日(土)・15日(日)、富山県南砺市において子どもの権利条約フォーラム 2020 in 南砺に参加しました。

14日は尾木直樹さんによる講演会とシンポジウムが行われました。15日は全国の子どもたちとオンラインでつながり、交流しました。川崎は子ども夢パークからオンラインでつなぎ、川崎市子ども会議・川崎区子ども会議・中原区子ども会議が参加しました。全国の子ども会議のメンバーと交流し、有意義な時間となりました。

来年は、川崎市で「子どもの権利条約フォーラム 2021 in かわさき(仮)」を開催します。ぜひ一緒に盛り上げましょう。



かわさきかいじょう
会場にて



なんとかいじょう
南砺会場のフィナーレ

かわさきし しないく こ かいぎ
川崎市と市内7区の子ども会議は、
いっしょ かつどう
一緒に活動してくれるメンバーを大募集！お問い合わせは事務局へ。
きょういくいんかいしやうがいがくしゅうすいしんが かわさきしこ かいぎじむきょく
教育委員会生涯学習推進課・川崎市子ども会議事務局
TEL: 044-200-3565 FAX: 044-200-3950

